

固定方法についてのお願い

今年の9月9日に首都圏を直撃した台風15号が京浜地帯や千葉県全域に多大な被害をもたらし、長期にわたる大規模停電など生活機能を著しく損なったことは記憶に新しいところです。

秋谷施設でも暴風による保管艇や建物の被害があり、大きな爪痕を残しました。この台風で東京湾に停泊していた345隻のうち、3分の1にあたる107隻が錨をおろしたまま強風で流される「走錨」を起こした可能性があるとのこと。さらに荒天対策が適切でなかったため漂流し、衝突などの海難事故が横浜港などで4件発生しました。台風などの荒天時は、湾内の狭い海域に錨泊する船舶が密集し混み合う傾向があるため、錨の鎖を長く出すことができません。錨鎖が短く抵抗が少ないことから、走錨を防ぐことができずに事故を起こしてしまったものと見られています。さて、秋谷船舶保管施設等の場合は、陸上保管なので走錨する心配はありませんが、錨泊に相当する施設金具との固定状況が悪ければ、やはり風波(特に高波)によって定位置からずれてしまいます。隣艇との間隔は50センチ以下ですので、衝突する可能性が極めて高いのです。ほとんどの保管艇が12ミリロープを使用されていますが、このサイズが最低径と思われれます。できれば14ミリや16ミリ径が望ましいところですが、クリートの大きさ等から考えると使用しづらく、12ミリ径になってしまうのも仕方ありません。ただ、老朽化したもの、ほつれているものは切れる可能性が高いので交換が必要です。暴風には何とか耐えてくれるロープも、船体に強い波がかかると簡単に切れてしまいます。最近タイダウンベルトやラッシングベルトを使用される方が増えました。生地の薄いものは論外ですが、ロープに比べて引き強度が高く、フックを利用するので固定が簡単です。ただ、引きテンションがかかっていないと外れる可能性があり、長さも限られるのが難点です。従ってロープとベルトの両方を使い分けることが最適な対策といえるでしょう。平常時は艇と施設金具を簡単につないでおくだけで充分ですが、台風や爆弾低気圧となると話は別です。施設スタッフがお勧めする固定法は、まず艇と船台をしっかりと固定します。というのは、波にさらされた場合、浮力を持つ艇と沈もうとする船台は互いに離れようとし、運が悪ければ船台から落下します。従って艇と船台は確実に固定されていなければなりません。その上で船台と施設金具の固定を行って下さい。ご自分の艇が動いたら隣艇を傷つけることになるという意識を持って対策して下さい。



艇と船台を固定した上で金具へ

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 R1年10月16日～R1年11月15日	49艇
夜間係留数 R1年10月16日～R1年11月15日	0艇
※棧橋破損につき、夜間係留を中止しています	
保管場所空き状況 令和元年11月25日現在	0艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

すでにご活用されているご利用者様も多くいらっしゃるかと存じますが、今一度当施設のホームページのご案内です。皆様が気になる釣果情報や気象情報はもちろん施設からのご案内も閲覧できます。お手持ちの携帯電話・スマホからも閲覧可能ですので、こちらのQRコードから是非アクセスしてみてください。



https://www.yokosuka.or.jp/akiya/h
https://www.yokosuka.or.jp/akiya/h

三浦半島ぶらり

秋谷から逗葉新道に抜ける手前に長〜いトンネルがあります。新沢隧道、竜神隧道、南郷隧道と、実は3つのトンネルから構成されています。「あれ、2つじゃないの?」という方が多数と思われるのが、竜神隧道と南郷隧道はバイパスでつながっていて、通行すると1つのトンネルに見えるのです。バイパスには非常口が設けられていて、非常時に限り外に出られます。ちなみに外は葉山森戸川源流のハイキングコースになっています。



指定管理者からのお知らせ

年末年始の施設営業について

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。2019年もあと1ヶ月になりました。来年は2020東京オリンピックイヤー、今からワクワクします。さて、年末年始の施設営業のご案内です。年末は12月28日(土)まで、年始は1月4日(土)からです。つまり、釣り納めと釣り初めの両方楽しめる大チャンスなんですね。何かとお忙しいとは存じますが、海と景色の良い秋谷でのんびりオフを楽しんで下さい。寒さが本格的になり海上も陸上も厳しい条件となりますが、お身体に気をつけてお過ごし下さい。インフル予防はされた方がいいと思います。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

極上のマダイが釣れました。2日間頑張った甲斐がありましたね。またマダイに酷似したチダイ。よく見ると背ビレ前部が長く尾ビレ端が黒くないことで区別できます。深場モノの季節ですね。クロシビカマスは細骨が多いのでスプーンで身を削ぐといいようです。今シーズンカワハギが不調のようですが、肝が育ってきて旨さこの上なしです。



マダイに似たチダイ



スミヤキことクロシビカマス



冬はアカムツ?



マダイGET!



カワハギ不調?

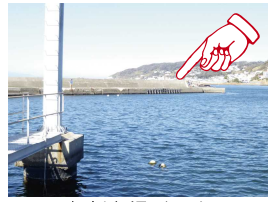
小田和湾

12月 休日の潮回り

1日(日) 7:58 満潮 (137) 13:00 干潮 (93) 中潮
 8日(日) 7:59 干潮 (68) 14:07 満潮 (138) 中潮
 15日(日) 7:31 満潮 (141) 12:38 干潮 (91) 中潮
 22日(日) 7:02 干潮 (74) 13:18 満潮 (133) 若潮

今年の営業最終日は12月28日(土)となりますので、ご注意ください。新年の営業は1月4日からとなります。釣り納め、釣り初めのスケジュールを今から組んで備えましょう。天候に恵まれば、雪化粧を施した富士山を眺めながら、ごきげんな船釣りが楽しめますね。防寒対策は万全にお願い致します。

トラブル回避 ワンポイント



仮係留場所です

船上で過ごすにはかなり寒くなってきました。出船時にトイレが近くなるから水分補給を控えるという方をお見かけします。気持ちはわかりますが、水分は摂取した方が良いでしょう。秋谷の保管艇でトイレがついている艇はほんのわずかで、女性にとってつらいところです。ポータブルもありますが、やはり陸上で済まされた方が安心ですね。休憩係留される場合は、棧橋の外側か防波堤途中にある仮係留場所をご利用下さい。また、できれば入港5分前に管理事務所にご連絡をお願いいたします。これからの時期北寄りの風が強くなりますので、三浦三崎方面に遠出されると帰路が見つかりません。

メンテナンスしましょう

季節風が吹き荒れるシーズンを迎えます。秋谷にとっては海からの風向きとあって、波も高い状態となります。海岸は砂が飛び、そこらじゅうが潮(塩)さらされます。船体をさわるとザラザラ塩だらけ・・・。放置しておくとう船外機や船台などが傷んでしまうため、水洗いが必須です。こんな時に役に立つのがカバー類。簡易なブルーシートなどでもかなり塩害が防げます。台風の際は外した方が多いのですが、季節風には絶大な効果を発揮します。船外機やコンソールボックスはもちろんですが、リモコンレバーやワイヤー類にも覆っておくと、劣化を防いでくれます。ほんの少しの手間で愛艇が長持ちしますよ。



冬こそカバー



BANへのご加入はお済みでしょうか?

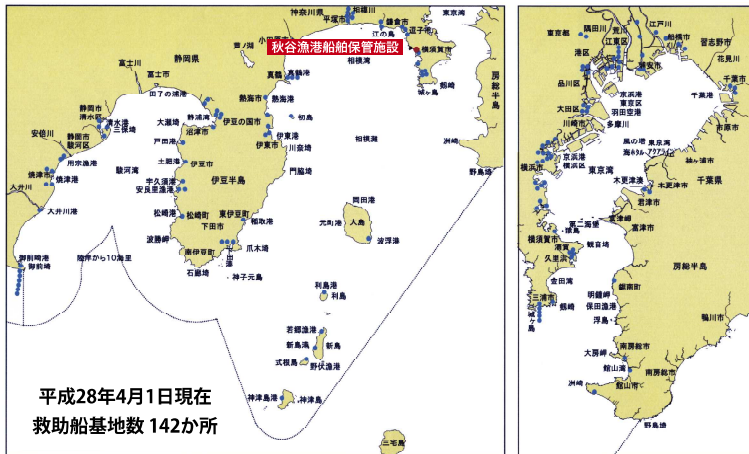
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。